



【国際潮流セミナー】腐敗防止年次フォーラム 2022

「海外贈賄危機管理の実践に向けて」

日本企業においては海外贈賄について平時の体制整備は進みつつあるものの、有事の危機管理についてはまだ多くの課題があります。今年のフォーラムでは、日本企業が、賄賂を要求されたらどうするか、もし賄賂を支払ってしまったらどうするかという、海外贈賄危機管理の実践に向けた議論を行います。また、賄賂の要求・支払のような不正をどのように発見するかというグローバル内部通報制度についても議論します。

ABCJでは、本フォーラムにあたって、「海外贈賄危機管理の実務」という書籍を出版する予定です。本フォーラムでは、書籍の紹介を行うと共に、第一部においては海外贈賄危機管理についてケーススタディを通じて討議、第二部では日本企業のグローバル内部通報の実務について議論を行います。

腐敗防止に関心のある、多くの企業、投資家、弁護士、研究者などの皆様のご参加をお待ちしております。フォーラム終了後には、Zoom によるオンライン懇親会も開催します。関係者の皆様が立場を超えて交流を深めるよい機会ですので是非ご参加をお願いします。

9月26日(月) 14:00~17:00

オンライン開催 (参加費 無料)

フォーラム終了後、17:10 より情報交換会を開催

共催

- 海外贈賄防止委員会
(ABCJ: Anti-Bribery Committee Japan)
- グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
(GCNJ: Global Compact Network Japan)

後援

経済産業省、麗澤大学企業倫理研究センター

参加申し込み:

先着 500 名 事前申込制 (下記 URL より申し込みをお願いします)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_7AhmDgP5QPS4ZBVeahN0w

お問合せ

GCNJ セミナー事務局

gcnj_seminar@ungcjin.org

第1部 14:00 - 15:40

開会挨拶

中野竹司弁護士 (ABCJ 運営委員 / 日弁連弁護士業務改革委員会 CSR と内部統制 PT 副座長)

来賓挨拶

猪俣明彦氏

(経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室長)

基調報告

國廣正弁護士 (ABCJ)

「ABCJ『海外贈賄危機管理の実務』の紹介」

パネルディスカッション

モデレーター 竹内朗弁護士 (ABCJ)

「ケーススタディで学ぶ海外贈賄危機管理」

パネリスト 五味祐子弁護士 (ABCJ)、田中伸英弁護士 (ABCJ)、工藤寛太弁護士 (大和ハウス工業株式会社 / GCNJ / ABCJ)

休憩	15:40 - 15:50	
第2部	15:50 - 17:00	
パネルディスカッション 「グローバル内部通報の導入—海外贈賄防止の一環として」		モデレーター 西垣建剛弁護士 (ABCJ) パネリスト 平尾明子氏 (PwC アドバイザリー合同会社/GCNJ 腐敗防止分科会共同幹事)、梅村昌嗣氏 (パナソニックホールディングス株式会社)、八巻耕氏 (株式会社日立製作所)、佐藤剛己氏 (Hummingbird Advisories/ABCJ)、五味祐子弁護士 (ABCJ) ※Jan Stappers 氏 (NAVEX) コメント参加
閉会挨拶		矢部英貴 GCNJ 事務局長
全体進行		全体進行 高橋大祐弁護士 (ABCJ)、藤井美和 (GCNJ)
終了後	情報交換会開催 (任意) 17:10~	
司会進行		藤野真也氏 (麗澤大学/ABCJ)

※ABCJ は、日弁連「海外贈賄防止ガイドンス (手引)」の策定・監修に関わった弁護士及び研究者が中心となり創立した独立の専門家集団です (<https://www.antibriberyjapan.org/>)。

GCNJとABCJ は、腐敗防止コレクティブアクションの促進のために、腐敗防止に取り組む関係者が一同に会し議論を行う場として、2018年より、腐敗防止年次フォーラムを共催しています。

※本ウェビナー登録を通じて受領した個人情報、共催者において共同で管理し、本ウェビナーに関連する連絡を行うのみを目的として、利用させていただきます。